

第75回 赤い羽根共同募金運動

2021
10月号
no.597支える人を支える
京都の
福祉『京都の福祉』は福祉関係者に福祉の課題や情報を提供する
「京都府社会福祉協議会」(府社協)が発行する広報誌です

撮影時のみマスクを外しています。

- 今月の「ふくしびと」は大嶋 真美さん ▼7ページ
- 4者対談ヤングケアラーの現在地 ▼4ページ

もえくさ



N.K

東日本大震災の記憶は10年たった今でもまだ人々の心に深く刻み込まれている。多くの尊い命が奪われ、故郷を追われ、人生が大きく変わったあの日から、復興に向けた歩みが今も続いている。

東北3県を支援するため府社協を含め、近畿の社協職員も被災地の災害ボランティアセンターに派遣された。地元社協の方々もつらい最中にもかかわらず、私たちを温かく迎え入れ、労いの言葉をかけてくれた。目の前の光景は想像を絶するものだった。「地元住民の一員となり、被災された方々の力になりたい」この思いで支援活動に従事した。

近年、豪雨や地震による災害が頻発している。日本のどこで大災害が起きてもおかしくない。防災や減災対策、被災時の支援体制づくりなど、教訓を活かし想定される課題への対応をすすめなければならぬ。

10年たったいまなお、4万人近い方が避難生活を送っている。長引く避難生活での喪失感や孤独感へのメンタルサポートの充実も必要である。被災者の最後の一人が自分らしい暮らしを取り戻すまで、微力でもつながり、想い続けたい。

「じぶんたちの町をじぶんたちで良くするために」 地域企業との連携に募金百貨店は活用できる。

「募金百貨店プロジェクト」の取り組みを地域の企業との連携強化に生かす、大山崎町社協の松山江未さん、堀田育代さんに話を聞きました。



大山崎町社会福祉協議会
総務課総務係長
松山 江未さん

大山崎町社協では、これまでの募金活動は従来通り街頭募金や戸別募金を行なっていました。しかし今後、地域企業との連携や関係づくりがより重要になってくると考え、2021年から京都府共同募金会が力を入れている『募金百貨店プロジェクト』（以下「募金百貨店」）の取り組みをスタートしました。

「毎年、11月に社協で地域交流イベントを開催していましたが、まだまだ、社協の知名度が低かったため、私たちの活動を理解してもらうために企画したものです」と話すのは、大山崎町共同募金委員会事務局を担当する松山江未さん。2019年の開催テーマは「じぶんたちの町をじぶんたちで良くするしくみ」。出店条件は、祭りで販売する商品の売上の一部を共同募金に寄付することでした。結果、普段から地域貢献をしたいと思

っていた店舗や、福祉に興味を持つ団体など幅広い企業が参加する大イベントになりました。

大山崎町社協ではさらに地域企業との関係性を深めていきたいと思っていた矢先、募金百貨店の取り組みを知ります。内容を調べ、勉強会に参加するうちに、「これは活用できる！」と感じたと松山さん。

「これまでに良好な関係性を築いてくることができた店舗がいくつかあったので、連携強化に活用できると思っただけです」店舗との関係づくりにおいては、「足を使うこと」。松山さんと共に事務局を担う堀田育代さんは、こう話します。

「気になるお店があると、まずは切り込み隊長である私がお店をリサーチ。その後の具体的な説明は、営業経験がある松山にバトンタッチと、得意分野に応じて役割を分担しています」それでも、いざ募金百貨店への参加となると、不安に感じるオーナーはいまいます。初めてのため、「売り上げの一部の募金」と聞くと、ハードルが高いと感じてしまうのです。

「そんなときは、例えば季節限定商品だけの売上げでも可能であることを提案します。具体的なイメージをつくること、募金付きにすることが商品の付加



大山崎町社会福祉協議会
総務課地域福祉係長
堀田 育代さん

価値になることを丁寧に説明しています」（松山さん）

オーナー自身が心地よくできる範囲で、細く長く参加することとして地域に還元されることを「見える化」することで、オーナーのモチベーションを上げる。さらにその活動が口コミで広がり、新たな店舗とのつながりが生まれる。それこそが、大山崎町社協が取り組む募金百貨店です。

大山崎町は人口約1万6千人のコンパクトな町だからその強みがあります。それは何かあったらさっと顔を見に行け、逆に店舗側からも相談に来てもらいやすいという関係性の築きやすさです。また、小さいがゆえに、じぶんたちの町をじぶんたちでよくしようという意識が芽生えやすいことが挙げられます。

大山崎町をはじめ、乙訓地域は募金百貨店の先進地域です。ぜひ参考にしたいかがでしょうか。

「寄付つき商品・企画」御社で創ってみませんか？



参加企業と一緒に「地域のためになる寄付つき商品」を企画し、売上の一部を共同募金に寄付していただくプロジェクトを実施しています。企業の地域貢献活動に加え、商品を購入された方にも、日常の消費活動が地域支援につながる新しい寄付のカタチです。参加企業・消費者・地域WIN&WIN&WINの関係づくりを目指しています。

～募金百貨店プロジェクトは、「三方よし」のしくみです。～

▼大山崎町の募金百貨店（一例）



- 1 Adelle café (アデリーカフェ) 様の不織布マスク用カバー
- 2 カフェ モグモグ様のデコレーションケーキ
- 3 Ballonbaron (バルンパロン) 様のケーキ

あなたと私は、
赤い羽根でつながっている。

意思のあるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



ワークセンター 宇治作業所 (宇治市)

作業所は何台もの小さな家庭用冷蔵庫に囲まれて狭く、作業がしづらかったですが、新しい冷凍冷蔵庫は広く、収納しやすくなりました。また、高圧洗浄機のおかげで衛生面も安心です。本当に必要なものばかりだったので、みんな喜んで使っています。



稲荷こども園 (伏見区)

共同募金のおかげで幼児保育室の空調設備が新しくなり、在園児の保護者として大変嬉しく思っています。四季にあわせた温室・湿度の適度な調整により、子どもたちが快適に生活できて健康で元気に活動できることが、保護者として安心して仕事に専念できる源であると思います。



令和2年度 募金の使いみち

令和3年度
京都府の配分・助成額

313,969,788円はこのように使われています。
(災害等準備金取崩・過年度配分金戻入額 15,639,425円を含む)

〈京都府内 36 市区町村の
じぶんのまちの福祉活動のために〉 **226,838,828円**

- 高齢者福祉活動助成 **66,623,753円**
- 児童・青少年福祉活動助成 **16,775,142円**
- 課題を抱える人々を支える活動助成 **13,685,760円**
- 障がいのある方の福祉活動助成 **23,777,286円**
- 住民全般の福祉活動助成 **85,396,741円**
- 市・区・町・村共同募金委員会の活動費 **20,580,146円**

〈京都府全体の福祉活動のために〉
87,130,960円



広域福祉活動・災害準備支援

皆さまからいただいた募金の
つかいみちをご覧ください。

はねっと 検索

感染対策を徹底しての募金活動

京都府共同募金会では2020年10月4日、路上パフォーマンス「S+Renjoy (ストレンジジョイ)」のMr.kidsさん、ROBIT.さんとともに、感染対策を徹底して街頭募金活動を実施しました。

募金活動実施にあたっての
衛生配慮に係るガイドライン
ホームページ
<https://akaihane-kyoto.or.jp>

社会福祉法人
京都府共同募金会
TEL: 075-256-9500 FAX: 075-256-9505
<https://www.akaihane-kyoto.or.jp>



ヤングケアラーの 現在地

本来、大人が担う家事や家族の世話などを日常的に行う18歳未満の子どもはヤングケアラーと呼ばれています。今年、初めて厚生労働省がその実態把握に乗り出しました。ヤングケアラーを取り巻く状況について当事者やサポーターする立場から、4人の識者が話し合いました。

18歳では終わらない 家族の介護

森田 私は京田辺市社会福祉協議会の相談員として、あらゆる年代の方々の悩みごとの相談に応じています。ここ2〜3年、ヤングケアラーが注目されていますが、本人が相談に来ることはほぼありません。自分の相談に来た保護者の方の話聞いて初めて「あれ？ お子さんがヤングケアラーでは？」と気づくことが多いですね。

たとえば、教育支援資金の相談時に子どもさんと面談することがあります。その時、保護者の方よりもお子さんと話をする方がスムーズにいくことがあります。これまで懸命に親を支えてこられたのでは、と気づきます。

竹田 京都市ユースサービス協会では2016年からヤングケアラー問題に関

います。気になるのは、主たる介護者の親がいても、その親を助けるために学生として当然の学びや経験が大きく制限されていること。たとえば実習でも「その曜日は病院の付き添いで出られない」。進路や就職も自分のことは二の次で「介護との両立」を優先してしまう。ヤングケアラーは、大人に気を遣い、自分の人生を歩むことができにくくなりがちです。

子ども本来の 生活を考える

森田 相談場面で感じるのは、子どもさんはこれが普通だと思って生活しています。しかし、大きくなるにつれ「あれ、なんだか違う」と気が付き始めますが、隠し続けています。ヤングケアラーに必要な関わりは何でしょうか。

朝田 まずは子どもに関わる大人や専門家が介護やケアというものをちゃんと理解して、適切な声かけをお願いしたい。というのも、以前私は祖父の付き添いで行った病院で、看護師さんから「お手伝い、えらいね」と言われ、自分でも「手伝いに過ぎないのに相談するほどの大事じゃない」と問題を矮小化してしまった経験があります。学校に話しても「家庭は家庭、がんばれ」とスルーされた。でも、その後、介護経験者に「君のやってきたことは介護そのもの」と言われて、初めて自分の置かれた状態の理解ができました。

竹田 当事者からも「友達と遊ぶ時間がなかった」「子どもでいたかった」の声を聞きます。必要なのは、ケアラー本人が当たり前に「自分を主役」に考えられるように支援すること。そのために、そ

わり、家族のケアを担う子どものことは、「子ども・若者ケアラー」と呼んでいます。なぜなら実際のケアは18歳で終わるわけではなく、18歳以降も続くケアもあるからです。主催する当事者のつどいに集まるのは、中学生から30歳ぐらいのケアラーや元ケアラーです。

朝田 私は元ケアラーです。14年前の大学院生のときから10年間、認知症の祖父のケアをしました。祖父は認知症による昼夜逆転生活で、時間的にも精神・肉体的にも厳しいものがありました。結局、学問の道をあきらめて大学院を中退し、就職する道を選びました。ヤングケアラーとは年齢ではなく、人生の進路や人格形成の途上にある若者すべてにあてはめてほしいです。

田中 同感です。私は大学の社会福祉学部で教えていますが、学生自身がケアラーで、同居する祖父母や障がいのあるきょうだいの面倒を見ているケースも多

する関係機関が少しずつ越境して連携することです。子どもがどう関わるか、自分でケアを選択できるようにする。たとえばおむつ交換など直接の介護でなくても、家族の食事や家事など自分が得意な分野でケアに関わり、その時間や作業を見える化する。それを第三者と一緒に考えていけるといい。

田中 ケアラー本人が主役になる。すごく大事な視点ですね！ ただ在宅介護の場合、例えばヘルパーの制度が家族のニーズとずれることで、やむを得ず子どもをヤングケアラーにしてしまう面もあります。公的な支援制度が細切れのため、家族依存なしに介護が成り立たない。親を一方的に責めるのではなく、家族まるごとサポーターする仕組みづくりが必要です。

ケアの実体験を知る場を 学校や地域に

森田 先ほどの、朝田さんの看護師さんの声かけの話にはドキッとしました。また保護者に話を聞くだけではなく、親には言えない子どもの話に耳を傾ける大切さも感じました。竹田さん、田中さんが指摘の、介護を家庭の問題で終わらせずに、地域や社会で見守る視点は本当にその通りだと思います。地域の民生委員さんとも協力しながら、「つなぎびと」になる人を見つけていきたいですね。

竹田 当事者からは「介護を学ぶ機会がほしい」という声も出ています。つどいでも「自分のケアの方法は合っているか」といった不安が出ます。正しい知識があれば、不安も減り、見通しも立てやすくなるはずですよ。

朝田 そうですね。私は一昨年、有志と

「お手伝い、えらいね」という善意の声かけで、問題を矮小化する可能性がある。

元ヤングケアラー
朝田健太さん



1985年京都市生まれ。2007年から10年間、認知症の祖父を母とともに介護、その経験からヤングケアラーの啓発活動を行う。2019年に当事者や元当事者の交流の場である「ふうせんの会」を設立。

「子ども・若者ケアラー」と呼びたい。なぜなら、18歳で終わる問題ではないから。

京都市ユースサービス協会
竹田明子さん



青少年に必要な支援を行う京都市ユースサービス協会（1988年設立）の職員。2016年に子ども・若者ケアラーの事例検討会を開催、当事者のつどい「いろはのなかまたち」を運営する事務局メンバー。

民生委員さんにも知ってほしい。「つなぎびと」を見つけない。

森田里佳さん



1996年に京田辺市社会福祉協議会に入職し、地域福祉推進業務に従事。困りごとを抱える人の思いに丁寧な耳を傾け、その人に寄り添う相談支援活動を行い、誰もが安心して暮らせる豊かな地域づくりの実現を目指している。

家族まるごとへのアプローチをするという選択があってもいい。

佛敎大学社会福祉学部教授
田中智子さん



広島大学大学院 社会科学研究所および佛敎大学大学院 社会福祉学研究所を経て現職。専門は「障害者福祉論」「社会福祉援助」で、「障害者ケアや子育てなどを対象に、ケアラー女性に生じる貧困問題」などを研究。

限られた時間の中で 利用者さんの笑顔を引き出していききたい



共に「ふうせんの会」というヤングケアラーの交流会を立ち上げて、定期的に情報交換をしています。参加者は高校生以上で30代の人もいますが、会に参加して初めて「自分はケアラーだ」と気づく人がいる。あるいは「あのケアでよかったのか」と悔やむ元ケアラーもいる。愛する家族に精一杯のことがしたいと思う一方で、介護そのものの後悔の念も残る人もいます。

当事者の声を届けよう

田中 イギリスはヤングケアラーに対する支援法が最初にできた国で、対応も進んでいます（2014年「子どもと家族に対する法律」以前、訪英時にケアラーズウィークという全英800カ所で開催されたイベントが開かれたと聞きました。その週は街の至るところにカフェがたち、誰でも立ち寄って相談ができる。街のイベントにして、ヤングケアラー問題を社会で共有しているんですね。

朝田 イギリスで毎年開かれるヤングケ

記事担当者より

ヤングケアラーの背景にある 家族の孤立に地域が向き合う

ヤングケアラーのサインに気づくこと

ヤングケアラーの思いや言葉が社会で発信される中で、地域づくりの視点から、社協は何ができるのだろうかという思いから企画はスタートしました。社協は、これまで見守りや声かけ、相談活動といった取り組みを通じて、気づいたことをつなぐ仕組みを地域住民や関係機関とともにつくってきました。

しかし、ヤングケアラーの実態を知るにつれ、地域住民からの「ちよつと気になる」サインを見逃してしまっていたか、気になる家族の孤立に寄り添うには何ができるかについて考える必要性を強く感じました。

ヤングケアラーは、本人が現状に問題があると認識しにくい、また自ら声を上げにくい場合が多く、周囲の人が気づきにくい状況があります。

今回の座談会で、まわりの何気ない「お手伝いの延長」「家族がいるから大丈夫」といった言葉やかかわりが、子どもたちからの発信の機会をさらに奪っている可能性があることがわかりました。しかし、身近にいる人たちが、日常でつぶやかれる言葉をしっかりとめとめることで、見えにくいヤングケアラーの状況に気づくことができるのではないかと

とも感じることができました。ケアラーが自分らしくいられるために

明らかに増えてきたヤングケアラーとその家族の過度な負担をどのように受け止めていくか。これまで取り組んできた見守りや声かけは、ヤングケアラーの抱える状況に少しでも近づくと手前となります。そのためには、ヤングケアラーの置かれている実態を知ること、そして介護の役割分担や負担に気づき、支援につなげる仕組みを地域や学校とつくること、さらに緊急的な状況を脱した時にヤングケアラー自身が自分らしく生活できるような選択肢や居場所が地域にあるということが大事ではないでしょうか。これからは福祉や学校、地域に関わるみなさんとともに考えていきたいと思っています。

「京都の福祉」広報担当



セピアの園 京田辺市デイサービスセンター ● 大嶋 真美さん

◆この職場を選んだ決め手は？

子どもが小さかったこともあり、保育園から近かったというのが決め手になりました。

◆職場のいいところ

子育てに理解があるので、仕事との両立がしやすいです。休みが取りやすく、子どもの行事にも参加できますし、私自身、入職時は非常勤、子どもの成長とともに準職員、正職員とステップアップできました。

◆休日の過ごし方

家族でカラオケに行くのが好きなのですが、今は我慢。代わりに韓流ドラマにハマっています。

【施設名】(福) 愛育会 セピアの園 京田辺市デイサービスセンター
【場所】京都市京田辺市飯岡南原 41
【URL】https://sepianosono.jp/
【TEL】0774-65-4881 【FAX】0774-65-3841

幼い頃からお年寄りとお話をするのが好きで、一緒にいると不思議と落ち着いたらと回想する大嶋さん。高校卒業後、接骨院や老人保健施設での勤務を経て、「もっといろいろな人の役に立ちたい」とセピアの園へ入職。15年目を迎えた今、デイサービスの主任生活相談員として充実した日々を過ごしています。

セピアの園は、アットホームで明るい雰囲気に包まれています。その中で大嶋さんが大切にしているのは、「ご利用者と一緒楽しむこと」。「私がお利用者へ寄り添えるのは、わずか8時間。その中で、ご利用者の笑顔を引き出す。私達の笑顔が、ご利用者の笑顔に癒されています」

最高の仲間と一緒にご利用者を出迎える時間が待ち遠しく、そんな毎日に幸せを感じると大嶋さん。これからも笑顔をやささず邁進していきます。

出し、利用される一日が安心して楽しく過ごせる場所となるように職員一丸となり努めています。

あまり話をされなかった方が、デイサービスを利用される姿や「今日も楽しかった」と笑顔で帰られるご利用者のお言葉を頂く度に、介護の道に進んでよかったと実感しています。私達の方が、ご利用者の笑顔に癒されています。

京都府社会福祉協議会からのお知らせ

木津川市 かいご・ふくし就職フェア

木津川市内で高齢・障がい者事業所を運営する**9法人**が出展！木津川市内で仕事をお探しの方、福祉の仕事に関心のある方ならどなたでもOK！中高年の方、転職をお考えの方、大歓迎です。**履歴書不要・予約不要・無資格・未経験者可**

日程 10月30日(土)
時間 13:30~16:00
(受付13:15~)
会場 木津川市役所4階
会議室4-3、4-4

問合せ先 京都府福祉人材・研修センター
TEL:075-252-6297
http://fukujob.kyoshakyo.or.jp/



宇治市 介護・福祉職場就職フェア

宇治市内で福祉事業所を運営する**約10法人**が出展！未経験者・非常勤・パートの求人もあります。中高年の方、転職をお考えの方、大歓迎です。福祉の仕事に関心のある方ならどなたでもOK！**履歴書不要・予約不要・服装自由・入退場自由**

日程 10月31日(日)
時間 13:30~16:00
(受付13:15~)
会場 宇治市生涯学習センター 第1ホール
(JR宇治駅から徒歩約15分)

※いずれも感染症拡大状況により、延期又は中止となる可能性がありますので、事前にHPでご確認をお願いします。
※新型コロナウイルス感染症への予防対策を実施します。(ご理解・ご協力をお願いします)、体温測定、マスク着用、手指消毒、社会的距離の確保、ブースでのパーティション設置

京都府南部地域 FUKUSHI就職フェア

乙訓・南丹・山城から事業所が集結！
【26法人が出展(予定)】
予約不要・参加無料・入退場自由・服装自由

日程 11月14日(日)
時間 13:00~16:00
(受付12:30~)
会場 京都経済センター2階
京都産業会館ホール
(市営地下鉄「四条」・阪急「烏丸」から徒歩3分)
対象者 一般求職者(未経験者も大歓迎)
学生(全学部・全学科大歓迎)

「京都の福祉」は、みなさまからの情報をお待ちしています！

府社協の広報誌「京都の福祉」は、「支える人を支える」をテーマに、読み手のみなさまに活用していただけるようにリニューアルしました。ご意見や感想はもちろん「こんなテーマを取り上げてほしい」「取材してほしい」、そんな情報をぜひ気軽ににお寄せください。

● 本会へのご意見等は、下記URLの「お問合せフォーム」を通じてお寄せください。
<http://www.kyoshakyo.or.jp>

本紙は、共同募金の配分金によってつくられています。
© 中央共同募金会

令和3年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

事故・紛争円満解決のために！

◆ 加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

1 基本補償(賠償・見舞)

▶ 保険金額		基本補償(A型)		見舞費用付補償(B型)	
賠償事故	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用			死亡時100万円 入院時1.5~7万円 通院時1~3.5万円	

保険期間1年間

▶ 年額保険料(掛金)		基本補償(A型)	
補償基本(A型)	定員	1~50名	35,000~61,460円
		51~100名	68,270~97,000円
		100名以降1名~10名増ごと	1,500円
付見舞費用(B型)	基本補償(A型)		
	保険料		[見舞費用加算] 定員1名あたり 入所:1,300円 通所:1,390円

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 施設職員の補償

プラン4 社会福祉法人役員等の補償



スケールメリットを活かした
充実した補償と
割安な保険料
です。

● この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉 TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
受付時間: 平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)